

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名	福祉部	高齢福祉課
施設名称	(19) 東京都台東区立特別養護老人ホーム千束	指定管理者
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間
		H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要	
(1)	[設置目的] 居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。
(2)	[所在地] 台東区千束3-28-13 [規模] 延べ床面積 6,733.87㎡のうち1,763.54㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階のうち3、4階の部分 駐車場(共用)、居室、浴室(機械浴、一般)、静養室、医務室など
(3)	[委託事業] 入所者の健康管理、機能訓練、生活介助[食事、介護(排泄・入浴援助)]、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等 [自主事業] なし
(4)	[利用者] 常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他( )
(5)	[開館日・時間] 通年、24時間
(6)	[人員体制] 24名 (内訳) 施設長[特別養護老人ホーム浅草との兼務(1)]、相談員(2)、介護職員(常勤17、非常勤3)、看護職員(2)

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料(指定管理料)	38,392,144	38,392,144	61,839,570	61,839,570
	利用料金収入	123,305,000	127,747,877	126,558,000	127,940,745
	その他収入(寄付金収入)	2,127,856	132,233	15,134,430	220,721
	計	163,825,000	166,272,254	203,532,000	190,001,036
支出	人件費	98,209,000	112,673,205	131,079,000	140,923,618
	光熱水費	8,799,000	5,660,585	6,365,000	5,007,860
	維持管理費(委託料・賃借料)	26,302,000	23,388,672	25,924,000	21,636,543
	修繕費	1,040,000	477,408	1,400,000	999,999
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	29,475,000	18,747,340	38,764,000	31,244,610
	計	163,825,000	160,947,210	203,532,000	199,812,630
収支			5,325,044		-9,811,594

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
入所定員(ショートステイ含む)	人	31	31	31	31

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用率(特養+ショート)	%	99	99.3	98.1	98.4
利用者数(特養+ショート)	人	11,230	11,239	11,135	11,136

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況	
利用率、利用者数共に高い水準を維持している。行事についても、吉原神社大祭、酉の市等の地域の行事への参加を継続的に行っており、高い満足度を維持する取り組みが行われている。	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	28年度中の実地検査により、栄養マネジメント加算の算定誤りが判明し、介護報酬を返還した事由があった。以後は検査結果の指摘事項を受けた管理運営がなされているが、今後も法令遵守、事業報告書の提出等、適正な管理運営を継続的に行っていく必要がある。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	入院に伴う空床利用としてショートステイの受入れ等、高い利用率を維持する継続的な取り組みが行われている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	複合施設として、建築設備や清掃を一括して委託し、適切な建物管理が行われている。また、月に1回の巡視をし、危険個所の把握に努めている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者満足度において、「施設を利用して良かったと思うか」との問いに、「満足」または「大変満足」の合計が100%に達する等、高い水準を維持している。要望・意見を積極的に実施につなげる努力も継続して行っている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	利用料収入が前年度からほぼ横ばいであるのに対し、人件費増及び本部会計繰入によりマイナス収支となっている。今後は、収支が黒字になるよう、効率的な運営を行う等の継続的な取り組みが必要である。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好 (110~101) ・良好(100~91) ・適正(90~70) ・改善指示(69以下)	
良好 ( 95 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者満足度調査において、施設利用に関して100%に近い高い満足度を維持しており、利用率も毎年98%以上の高い水準を維持している。今後は、利用者サービスの高い水準を保ちながら、効率的な運営を行い収支の改善に努める必要がある。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費支出を含め、適正な収支計画に基づく、収支の改善が必要である。</li> </ul>